

平成30年10月12日

貧酸素水塊速報 (2018年)

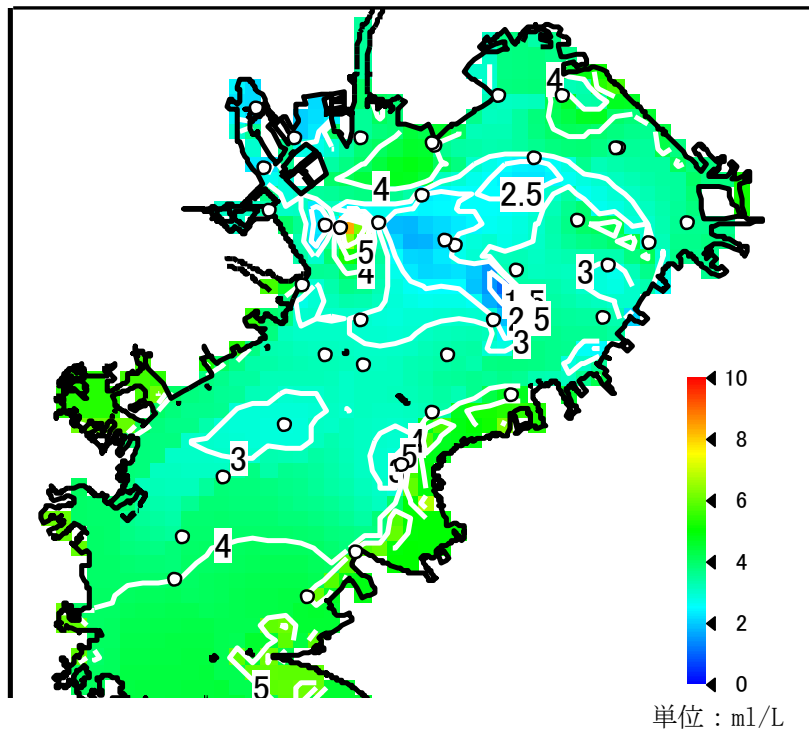
【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
神奈川水産技術センター ○内湾底びき網研究会連合会
【協力】 ○千葉県環境研究センター ○東京都環境局
第三管区海上保安本部 ○(国)国立環境研究所
○モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
(今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

平成30年10月9日観測結果

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。

貧酸素水塊は内湾北部の一部に認められます。しかし、分布域は狭く、強く貧酸素化している海域はありません。

水温は、表層、底層ともに22℃前後と、鉛直混合が進み水温差が小さくなっています。



底層の溶存酸素量分布

酸素飽和度と溶存酸素量(DO)の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5mL/L	貧酸素水塊
30~40%	2.0mL/L	魚類に影響
	1.5mL/L	貝類危険
	1.0mL/L	